



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 東  
 コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 葛西 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役常務執行役員 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-615-4000  
 経営管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,738	△13.2	447	△17.6	383	△31.9	265	△28.8
2020年3月期第1四半期	6,610	△2.1	542	△26.9	564	△20.3	372	△20.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △257百万円(△153.4%) 2020年3月期第1四半期 482百万円(45.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	34.38	—
2020年3月期第1四半期	48.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	32,534	23,260	71.3
2020年3月期	33,575	24,101	71.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 23,211百万円 2020年3月期 24,052百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想は未定です。予想可能になった時点で速やかに開示いたします。

## 3. 2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	11,100	△16.3	570	△48.4	520	△55.3	360	△56.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点で通期の合理的な業績予想が困難であるため、第2四半期(累計)の業績予想のみを記載しております。なお、上記の業績予想に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	7,779,865株	2020年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	70,498株	2020年3月期	70,498株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	7,709,367株	2020年3月期1Q	7,706,352株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が所有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中の貿易摩擦の長期化に加え、世界的な新型コロナウイルスの感染症拡大の影響は世界全域に及び、グローバルな経済活動は大きく制限され、極めて厳しく不透明な状況となりました。また国内経済においても、新型コロナウイルスの感染症拡大から、緊急事態宣言が出されたことにより、経済・社会活動は著しく停滞し、景気の先行きは今後も予断を許さない状況となっています。

このような状況の中、当社グループにおいても新型コロナウイルスの感染症予防に積極的に取り組み、製造面では、中国の上海工場が2月に1週間程度、東莞工場が3週間程度操業停止になった（その間はタイ工場が代替生産を行っていました）後は、操業は順調に回復し、タイ工場及び国内工場については、新型コロナウイルスの感染症予防を徹底したことから操業に支障が出ることはありませんでした。一方販売面では対面営業が制限される中、中期的展望を視野にテレワーク等の活用により営業活動を積極的に展開してまいりました。短期的には全般的に新型コロナウイルスの感染症拡大の影響を受け、需要は減少しましたが、中でも自動車関連分野の需要は低迷し厳しい状況でした。主な用途別売上高では、空調用センサは13億7千万円（前年同四半期比12.6%減）、家電用センサは8億4千万円（前年同四半期比6.1%減）、自動車用センサは6億1千1百万円（前年同四半期比24.6%減）、住設用センサは4億7千9百万円（前年同四半期比12.2%減）、OA機器用センサは3億8千万円（前年同四半期比13.2%減）、産業機器用センサは2億8千6百万円（前年同四半期比16.3%減）となりました。また、素子の売上高は15億6千3百万円（前年同四半期比15.2%減）となり、その内、車載用は10億2百万円（前年同四半期比19.9%減）となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比13.2%減の57億3千8百万円となりました。損益面におきましては、営業利益4億4千7百万円（前年同四半期比17.6%減）、経常利益3億8千3百万円（前年同四半期比31.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億6千5百万円（前年同四半期比28.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動に必要な資金の確保及び健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比10億4千1百万円（3.1%）減少し、325億3千4百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比4億8千9百万円（2.3%）減少の212億5千1百万円、固定資産は前連結会計年度末比5億5千2百万円（4.7%）減少の112億8千3百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、製品及び商品等の棚卸資産が7億2千1百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が8億9千1百万円減少したこと並びに流動資産その他のうちの未収消費税が5億3千5百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産減少の主な要因は、減価償却が進んだこと及び円高による為替換算の影響等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比2億円（2.1%）減少の92億7千4百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比2千8百万円（0.4%）増加の72億5千6百万円、固定負債は前連結会計年度末比2億2千8百万円（10.2%）減少の20億1千7百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、未払賞与の増加に伴い、流動負債その他のうちの未払費用が5億9千9百万円増加した一方、賞与引当金が2億8千8百万円減少したこと及び売上高減少に伴う材料等の仕入減少により買掛金が2億1千4百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金の返済によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比8億4千万円（3.5%）減少し、232億6千万円となりました。

純資産減少の主な要因は、為替換算調整勘定が4億9千9百万円減少したこと及び配当金の支払が親会社株主に帰属する四半期純利益を上回ったことに伴い利益剰余金が3億1千7百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.6%から71.3%（前連結会計年度末比0.3ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は米中貿易摩擦の長期化に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染症拡大に伴い、今後の先行きへの懸念が非常に高まっております。

当社グループの温度センサ、サーミスタの供給先は主に国内、欧米、中国、東南アジア等で業種も多岐にわたっていることから、新型コロナウイルスの感染症拡大による需要減少は予断を許さない状況にあります。

当第2四半期(累計)の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、7月までの受注実績等現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

なお、2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定とさせていただきますことといたしました。

詳細につきましては、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,151,846	7,421,435
受取手形及び売掛金	6,065,784	5,173,989
電子記録債権	978,130	900,418
商品及び製品	1,915,802	2,300,378
仕掛品	3,183,476	3,500,378
原材料及び貯蔵品	1,479,057	1,498,856
その他	966,162	455,638
流動資産合計	21,740,259	21,251,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,074,585	4,812,246
機械装置及び運搬具(純額)	3,715,643	3,475,174
その他(純額)	1,696,414	1,551,644
有形固定資産合計	10,486,643	9,839,066
無形固定資産	150,736	144,573
投資その他の資産		
投資有価証券	412,196	375,875
その他	785,978	923,777
投資その他の資産合計	1,198,174	1,299,653
固定資産合計	11,835,554	11,283,292
資産合計	33,575,813	32,534,387

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,008,866	3,794,808
短期借入金	959,009	933,952
未払法人税等	266,259	305,160
賞与引当金	472,839	184,110
役員賞与引当金	60,000	17,500
その他	1,461,797	2,021,440
流動負債合計	7,228,772	7,256,971
固定負債		
長期借入金	1,856,947	1,711,958
役員報酬BIP信託引当金	58,089	61,504
退職給付に係る負債	188,112	180,699
その他	142,844	62,925
固定負債合計	2,245,993	2,017,089
負債合計	9,474,765	9,274,060
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,090,704	2,090,704
利益剰余金	18,705,230	18,387,311
自己株式	△125,135	△125,135
株主資本合計	22,815,412	22,497,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,047	216,026
為替換算調整勘定	1,040,063	540,280
退職給付に係る調整累計額	△43,976	△42,733
その他の包括利益累計額合計	1,237,134	713,573
非支配株主持分	48,500	49,259
純資産合計	24,101,047	23,260,326
負債純資産合計	33,575,813	32,534,387

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	6,610,496	5,738,882
売上原価	5,207,531	4,515,460
売上総利益	1,402,964	1,223,422
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	288,823	274,034
賞与引当金繰入額	70,312	65,500
役員賞与引当金繰入額	17,500	17,500
退職給付費用	21,384	1,636
役員報酬BIP信託引当金繰入額	4,142	3,415
その他	458,083	414,259
販売費及び一般管理費合計	860,247	776,345
営業利益	542,716	447,076
営業外収益		
受取利息	699	1,018
受取配当金	2,904	2,966
為替差益	11,078	—
受取地代家賃	3,055	3,336
助成金収入	3,379	2,728
その他	3,513	4,900
営業外収益合計	24,631	14,949
営業外費用		
支払利息	2,556	1,973
為替差損	—	75,320
その他	600	771
営業外費用合計	3,157	78,065
経常利益	564,190	383,960
特別損失		
固定資産処分損	8,174	1,204
特別損失合計	8,174	1,204
税金等調整前四半期純利益	556,016	382,756
法人税、住民税及び事業税	255,848	228,522
法人税等調整額	△72,863	△111,755
法人税等合計	182,984	116,766
四半期純利益	373,032	265,990
非支配株主に帰属する四半期純利益	767	913
親会社株主に帰属する四半期純利益	372,264	265,077



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	373,032	265,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,799	△25,021
為替換算調整勘定	134,905	△499,783
退職給付に係る調整額	1,052	1,243
その他の包括利益合計	109,159	△523,560
四半期包括利益	482,191	△257,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	481,423	△258,483
非支配株主に係る四半期包括利益	767	913

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2020年7月27日開催の取締役会において、総額3,000,000千円の運転資金の借入を行うことを決議し、一部借入を実行いたしました。

1. 資金の用途

新型コロナウイルス感染症による影響に備えての運転資金

2. 借入の内容

- |          |                      |
|----------|----------------------|
| (1)借入先   | 取引先金融機関              |
| (2)借入金額  | 2,550,000千円          |
| (3)借入実行日 | 2020年7月31日～2020年8月5日 |
| (4)借入期間  | 5年                   |
| (5)利率    | 固定金利                 |
| (6)担保の有無 | 無担保・無保証              |